

第3学年道徳学習指導案

平成28年11月16日(水) 第6校時

四万十市立東中筋中学校 第3学年 19名

授業者 三石裕子

- 1 主題名 内なる規範意識 C(10) 遵法精神、公德心
- 2 ねらい 自分の行動に疑問を抱いた主人公が、自分の正しいと思う生き方をしようとする心情の変化を考えることを通して、自らの規範意識を育て法やきまりを遵守しようとする道徳的判断力を養う。

3 教材名 「闇の中の炎」 (出典:「中学校道徳読み物資料集」文科省)

4 主題設定の理由

(1) ねらいや指導内容についての教師の考え方〔指導観〕

人間が集まって社会が形成されると、個々の利益がぶつかり合い集団のまとまりがなくなることがある。そうしたことを避け、集団に秩序を与え摩擦を最小限にするために生み出されたものが「法やきまり」である。

中学生は、様々な学習や体験を通して、集団や社会における法や決まりの意義や大切さについての理解が進む。その一方で法や決まりを自分たちの自由な生き方を束縛したり拘束したりするものとして捉え、反発する傾向も見られる。法や決まりがあることで自分たちの生活が守られ、社会を安定的なものにしていることを理解し、積極的に法や決まりに関わろうとする意欲や態度を育てることは大切である。また、法的に強制力がなくても、内なる規範意識をもって社会の一員としてよりよく生きようとする姿勢も身につけさせたい。

(2) 生徒の実態と教師の願い〔生徒観〕

全体として真面目な生活態度の集団である。学習課題等には丁寧に取り組み、指示されたことに対しては誠実に実行できる。道徳の意識調査の規範意識の項目(「校則を守っている」)も肯定的評価は100%である。反面、周りへの影響を十分に考えずに行動する場面もあり、ギャップを感じることもある。最上級生という立場や間もなく義務教育を終えるということを考えた時、集団や社会の一員としての視点から、自分の中に確固とした行為の基準をもちそれにしがたって行動することが大切と考える。「これくらいいいではないか」という安易な考えに流されるのではなく、自らの規範意識にそって行動できる力を育てたい。

(3) 使用する資料の特質及び生徒の実態とかかわらせた指導の方策〔教材観〕

本資料は、画集からヒントを得て絵画を制作し始めた主人公が、やがて自分の行為が間違っているのではないかと後ろめたさを感じるようになり、最終的に新たな作品づくりに取りかかるとい内容である。資料の中に、主人公が自分のしたことに対して「これでいいんだ」と自分自身に言い聞かせる場面がある。「これくらいなら」と思うことは誰にでもありがちなことで、生徒も共感しやすいと思われる。生徒自身の体験とも重ね合わせた上で、「自分がダメと思ったらダメなんだ」とよりよい生き方を選んだ主人公に共感させたい。そして、自分自身の規範意識にも気づかせ、一人ひとりの規範意識の高まりがよりよい集団や社会をつくり、自分自身のよりよい生き方にもつながることを考えさせたい。

5 本時で期待する生徒の姿

〔授業前の生徒の考え方〕

- ・指示を待つ。
- ・少しくらいはしても(しなくても)かまわない。

→ 〔授業を通して高めたい生徒の考え方〕

- ・周囲のことを考慮し、自分で正しく判断し行動できるようにする。

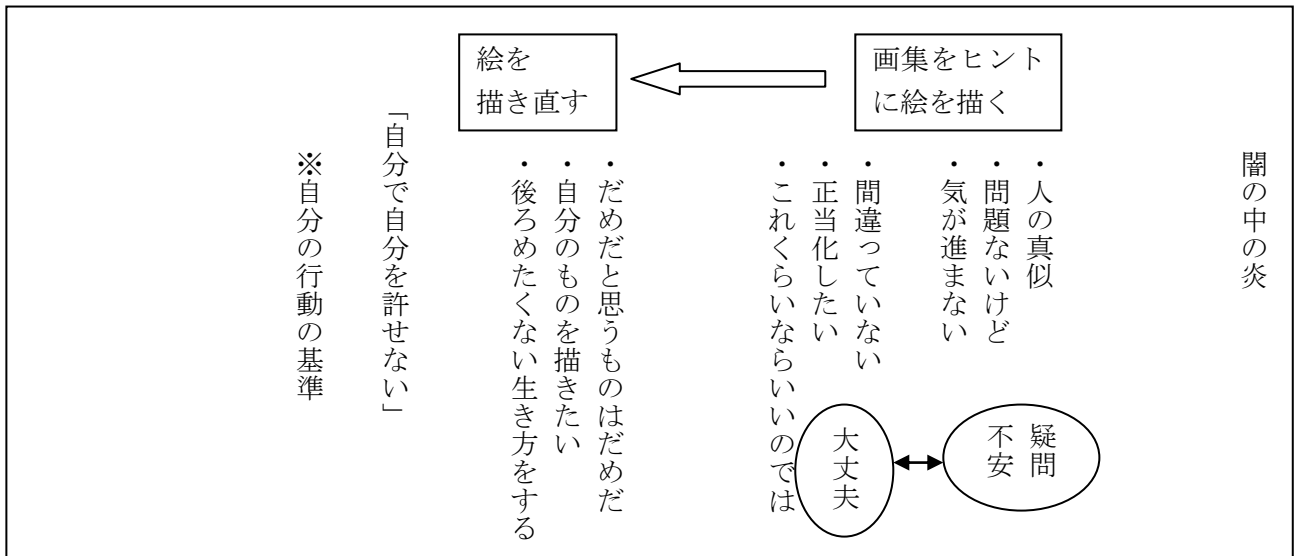
6 準備物 資料・ワークシート・掲示物

7 本時の展開

	学習活動	主な発問と予想される生徒の反応 ◎中心発問	指導上の留意点 ※評価の視点
導入	1 体験を振り る。	○人が見ていなければ、ついしてしまうことにはどんな ことがありますか。	・善悪は迫及し ない。
展 開	2 「闇の中の炎」 を読んで話し合 う。 (1) 理沙の心の 迷いを考える。	○締め切りが迫っているのに、理沙の筆をもつ手が止 まりがちになるのはどうしてでしょう。 ・人の真似をしているという声が聞こえてくる。 ・問題ないと自分に言い聞かせても書けない。 ・気が進まない。 ○理沙はどう考えて、父に「有名な画家の作品を真似 して描くのって悪いことじゃないよね。」と相談した のでしょうか。 ・間違っていないと言ってもらいたい。 ・自分のしたことを正当化したい。 ・間違っていないと言ってもらえれば、安心して描 ける。	・自分のしたこ とに疑問を持ち 始める理沙の心 情を捉えさせ る。 ・疑問や不安を もちつつも大丈 夫と思いたい理 沙の心情を捉え させる。
	(2) 理沙が気づ いたことについて 考える。	◎夢中でスケッチブックに鉛筆を走らせる理沙は、どん なことを考えているだろう。 ・自分がだめだと思うものはだめだ。 ・本当の自分の作品でないものは出品できない。 ・完成できなくても、自分のものを描こう。 ・後ろめたくない生き方をしよう。	・「自分で自分を 許せない」とい う理沙の生き方 に共感させる。
	3 自分の生活を 振り返る。	○誰が見ていなくても、自分で決めてしないように(す るように)していることはありませんか。 ・ポイ捨て ・ノーヘル ・買い食い ・校則違反 ・トイレのスリッパを揃える。 ・あいさつ ・公共の物を大切にする ・約束を守る	・自分の中の規 範意識に気づか せる。 ・道徳意識調査 の結果を知らせ る。

終末	4 まとめ	○今日の授業で考えたこと感じたことを書きましょう。	※規範意識を大切にし、法や決まりを積極的に守ろうとしている。(発言・記述)
----	--------	---------------------------	---------------------------------------

8 板書計画



9 他の教育活動との関連

